

觀 光 課

1 滞在型観光の推進

<予算額 123,925千円>

(1) 観光キャンペーン

くだもの王国おかやまが誇るフルーツと岡山ならではの強みを掛け合わせ、岡山のフルーツを「観る」、「感じる」、「学ぶ」、「楽しむ」ための企画を打ち出すことにより、フルーツのイメージの明確化を図り、観光資源としてのブランド力を高めるとともに、デスティネーションキャンペーンで好評だった朝・夕を楽しむ企画等を引き続き実施することにより、滞在型・周遊型観光を推進する。

(2) 周遊観光の促進

レンタカーを利用して県内に宿泊する観光客を対象に、レンタカー代金の一部を助成することにより、周遊観光を促進する。

(3) 体験型メニューの提供

① 体験型旅行商品の造成販売促進

体験型旅行商品の造成や磨き上げを行うとともに、旅マエ、旅ナカ、旅アトのプロモーションを実施することで、体験型旅行商品の販売を促進する。

② おかやまハレいろサイクリングの促進

県のサイクリング推奨ルートの専用WEBサイト、サイクリングマップの多言語化を行うことで、国内外に魅力をPRし、誘客の促進を図る。

(4) 旅行商品化の促進

① 着地型旅行商品の造成販売促進

地域の観光関係者と連携して、広域型・周遊型の観光に対応する旅行商品を開発するとともに、旅行商品販売サイトを活用したエンドユーザーへの直接販売を実施する。

② 教育旅行の誘致

県外の旅行会社や学校等を直接訪問し積極的なセールスを実施することで、国内需要を取り込むとともに、「ビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行促進事業」を活用し、教育旅行の新たな市場を台湾へ広げ海外からの誘致を促進する。

2 おかやま観光の魅力発信

<予算額 93,066千円>

(1) 広域連携

① 近隣県との連携

鳥取県、香川県、兵庫県と連携し、共通のテーマ設定等により、各県と本県の魅力を結びつけ、共同での観光PRに取り組む。

② 民間企業との連携

JR西日本、NEXCO西日本等と連携し、中国5県など広域的な枠組みで交通拠点性の活用等による効果的な誘客促進を図る。

③ 岡山後楽園の魅力創造・発信

岡山市との連携による「岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会」において、一体的な情報発信やプロモーションを実施する。

(2) 情報発信

① 映像作品を使った岡山の発信

岡山県フィルムコミッション協議会と連携し、補助制度等を活用することで、ロケを多数誘致する。また、撮影された映画を活用した情報発信を積極的に行うことで、観光誘客につなげる。

② コンベンション誘致の推進

県観光連盟等関係機関と連携し、官民協働で全国大会等の誘致を行い、本県の魅力を発信する。

③ 首都圏等での観光プロモーション

首都圏、関西圏等の旅行会社・メディアを対象に、市町村や観光事業者と一体となって、旅行商品化に向けた観光素材のPRを実施する。

④ 観光情報の発信

観光プロモーション動画を作成し発信するとともに、本県の公式観光サイト「岡山観光WEB」において、観光地や観光施設の基本情報、旬の話題、見所情報等をタイムリーに提供する。

また、県内外での観光関連イベント等で、話題性のある観光素材を積極的にPRする観光キャラバン活動を行い、岡山の魅力を発信する。

3 その他

旅行業者の登録

< 予算額 162千円 >

旅行業法に基づき、第2種・第3種・地域限定旅行業者、旅行業者代理業者及び旅行サービス手配業者の登録（新規、更新、変更）等を行う。

岡山県知事が登録を行っている旅行業者等の数（令和2年3月31日現在）

区 分	登録数
第2種旅行業（国内の募集型企画旅行、海外・国内旅行の手配等）	51業者
第3種旅行業（一定条件下での国内の募集型企画旅行、海外・国内旅行の手配等）	67業者
地域限定旅行業（一定条件下での国内の企画・手配旅行等）	4業者
旅行業者代理業（旅行業者から委託された業務）	13業者
旅行サービス手配業（ランドオペレーター、B to Bの手配）	15業者

1 インバウンド（外国人誘客）の拡大

<予算額 165,333千円>

(1) 海外での認知度向上

① 海外プロモーション活動の充実・強化

ア 近隣県やせとうちDMOなど多様な主体との連携による

国・地域の特性に応じたプロモーション

- (ア) 知事トップセールス 中国地方知事会等と連携し、タイにおいて広域周遊の魅力をPRする観光情報説明会等を開催するとともに、訪日旅行者の伸びが著しいベトナムで現地旅行会社を対象にした観光セミナーを開催する。
- (イ) インバウンド版デスティネーションキャンペーン アジアからの誘客促進を図るため、広島県、山口県、JR西日本等と連携し、インバウンド版デスティネーションキャンペーンを実施する。
- (ウ) 台湾 「桃太郎の故郷日本岡山（桃太郎の故郷岡山）」をキャッチフレーズにしたプロモーションを展開するとともに、市町村等と共同で現地旅行博への出展等を行う。
- (エ) 中国 旅行会社やメディア等を招請した取材ツアーの実施、現地旅行博への出展、個人向けフリーペーパーでの情報発信等を行う。
- (オ) 香港 香港及び深圳で開催される旅行博への出展、個人旅行者向けの情報発信等を行う。
- (カ) 韓国 ブLOGGER等を招請した取材ツアーを実施するとともに、県が運営する「岡山ブログ」での情報発信を行う。
- (キ) タイ 広島空港及び関西国際空港を発着地とする広域周遊観光を促進するため、旅行会社やメディア等を招請した取材ツアーの実施、現地旅行博への出展等を行う。
- (ク) シンガポール 広島空港を発着地とする広域周遊観光を促進するため、現地旅行博への出展、航空会社と連携した情報発信等を行う。
- (ケ) 欧州等 フランスをはじめとした欧州、米国、豪州からの誘客促進を図るため、「せとうち」ブランドのさらなる認知度向上に向け、プロモーション展開、観光コンテンツ開発、情報発信等を行う。

イ 観光PRデスクの設置

海外でのプロモーション等を効果的に行うため、6つの国・地域に観光PRデスクを設置し、現地の旅行会社やメディア等への観光情報の提供・PR、一般消費者向けのSNSによる情報発信等を行う。

<設置の国・地域>韓国、台湾、中国、タイ、香港、フランス

② 積極的な情報発信

ア 有名ガイドブックを活用した情報発信

新規事業

「ミシュランガイド京都・大阪+岡山2021」出版に併せ、同ガイドブック英語版WEBサイトへの情報掲載等を行う。

イ 多言語観光サイトによる情報発信

海外での認知度向上と誘客促進を図るため、多言語による観光情報等の発信を行うとともに、掲載内容のさらなる充実を図る。

<対応言語>英語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）、タイ語、フランス語、ドイツ語

ウ 現地旅行会社等と連携した情報発信等

国・地域ごとにPR効果の高い媒体による情報発信を行うほか、本県での宿泊等を伴う旅行商品を販売する旅行会社と共同でPRを行う。

(2) 受入環境の充実**① レンタカーの利用促進** **一部新規事業**

利用者に対する助成制度を創設するとともに、ドライブガイドブックの作成やドライブルートのPR等を通じて、レンタカーの利用促進を図る。

② 多言語コールセンターの設置

宿泊施設や飲食施設をはじめとした観光事業者等の多言語対応を支援するため、多言語コールセンターによる通訳・翻訳サービスを提供する。

③ 岡山県外国人観光客受入協議会における取組

県内の観光事業者や自治体等で組織する当協議会において、受入環境の充実やおもてなし向上のためのセミナー、情報交換等を実施することにより、本県を訪れる外国人旅行者が快適に観光できる環境づくりを促進する。

(3) 滞在型観光の促進

市町村やDMO等と連携し、外国人旅行者晴れの国満喫プラン開発事業の活用促進等により、外国人旅行者が高い関心を示す体験型コンテンツの開発等に県内各地で取り組み、魅力的な観光地づくりを進めることにより、滞在型観光を促進する。